

タッチレスセンサー 取り付け・設置説明書

取り付け・設置をされる方へのお願い

- 取り付け・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取り付け・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本書はタッチレスセンサーを取り付けるための補足説明書です。洗面化粧台取り付け・設置説明書を併せてご覧いただき、正しい設置を行ってください。
- この取り付け・設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

1. 安全上のご注意

- 取り付け・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。

注意 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

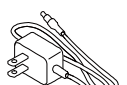
電気工事・水道工事は、関連する法令・規定にしたがって必ず「有資格者」が行う。

火災・感電・水漏れの原因になることがあります。



2. 取り付け・設置の事前確認

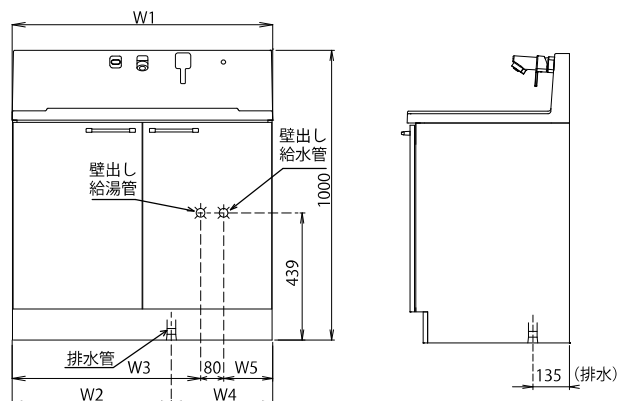
(1) 製品の荷受け確認

センサー・電磁弁ユニット	AC100Vアダプター	センサー固定ねじ トラスタッピンφ3.5×16	ホースガイド	ホースガイド固定ねじ	センサーカバー	センサーパッキン	センサーカバー固定ねじ タイトトラスねじφ4×25
 1セット (G1/2パッキン1枚付属)	 1個	 2本	 1個	 2本	 1個	 1個	 4本
補強コマ	変換アダプター	変換ニップル	オスメスニップル	パッキンM15	排水フタ	コーキング剤	取り付け・設置説明書
 1個	 1個 (G1/2パッキン2枚付属)	 1個	 1個	 1個	 1枚	 1本	 1部

(2) 給湯給水管・排水管の位置の確認

下図を参考に給湯管・給水管及び排水管が所定の位置にあるか確認してください。
建築側排水管は床面より 60 ～ 80mm の間の寸法で立ち上げてください。
※図中「躯体給湯水管立上げ寸法」は、推奨止水栓を使用した場合の寸法です。

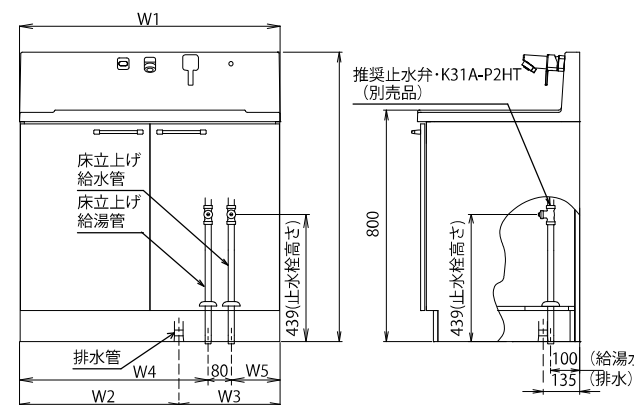
●壁給水の場合



(単位：mm)

間口	製品 間口	排水管 位置		給水・給湯位置	
	W1	W2	W3	W4	W5
750	750	294	456	576	94
900	900	369	531	651	169

●床給水の場合



⚠ 注意

給湯水管の床立上げは必ず指定の位置・寸法を守る。

指定以外の位置で配管すると、水受けトレイが設置できなくなったり、シャワーホースが止水栓に干渉して引出せなくなるなどのおそれがあります。

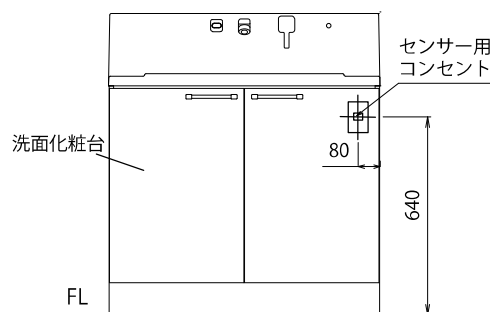
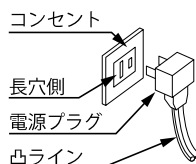
止水栓の高さは必ず指定の寸法を守る。

給湯水管が届かなかったり、無理に曲げることで給湯水管がつぶれて漏水するおそれがあります。

(3) コンセントの設置、電源線の取り出し

- ①電源ブレーカーを切ってください。
- ②コンセントを図の位置に事前に設置してください。

電源プラグの差し込み方向によっては、コンセントの極性が逆になります。
電源コードに凸ラインが入っている側を、コンセントの長穴側（アース側）に接続してください。



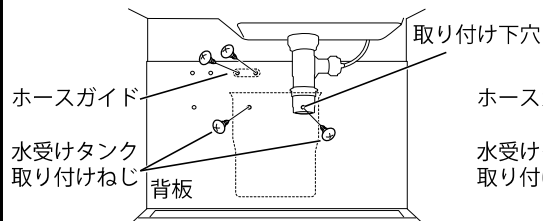
※コンセントは縦向きに設置してください。

3. 取り付け・設置手順

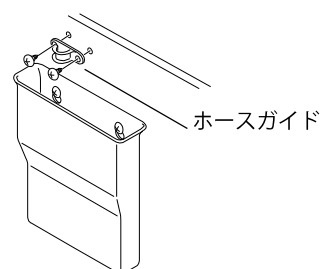
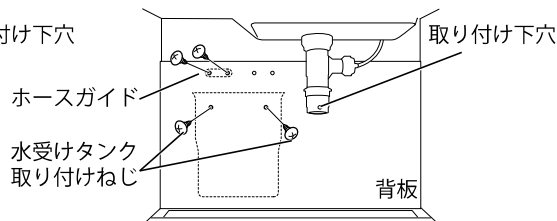
(1) 水受けタンク取り付けねじ・ホースガイドの取り付け

背板の下穴に付属の水受けタンク取り付けねじを取り付けてください。一般地用水栓と寒冷地用水栓で水受けタンク取り付け位置が異なります。下図に従ってください。

【一般地用水栓の場合】



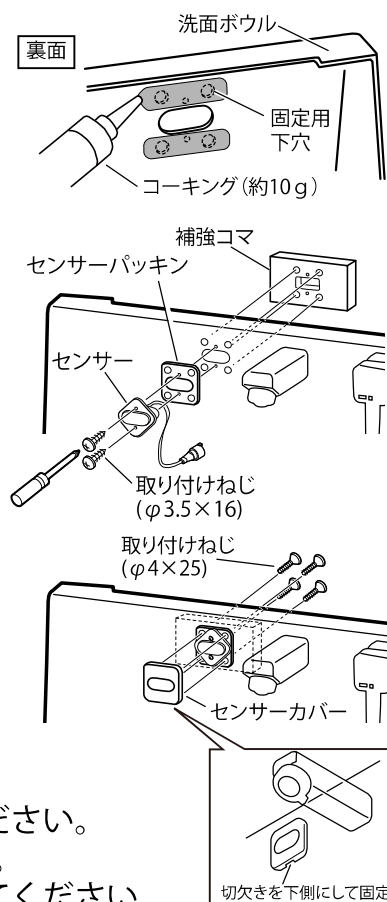
【寒冷地用水栓の場合】



(2) 水栓本体と吐水部の取り付け
(別途水栓取り付け・設置説明書参照)

(3) センサーの取り付け

- ① 電磁弁、アダプター、ニップルの取り付け前に汚れ、ほこり、金属粉、シールテープ等を十分に除去してください。
- ② 洗面ボウル裏面から、センサー・センサーカバー固定用下穴を覆うようにコーキング材（幅10mm、約10g）を塗布してください。
- ③ 洗面ボウル正面から、センサーとパッキンを通し、洗面ボウル裏面から穴位置を合わせた補強コマとセンサーをセンサー取り付けねじ（トラスタッピンねじφ3.5×16）で正面から2ヶ所固定してください。
- ④ 洗面ボウル背面側から、センサーカバー取り付けねじ（タイトトラスねじφ4×25）を4本通し、洗面ボウル正面側からセンサーカバーと締め付けてください。



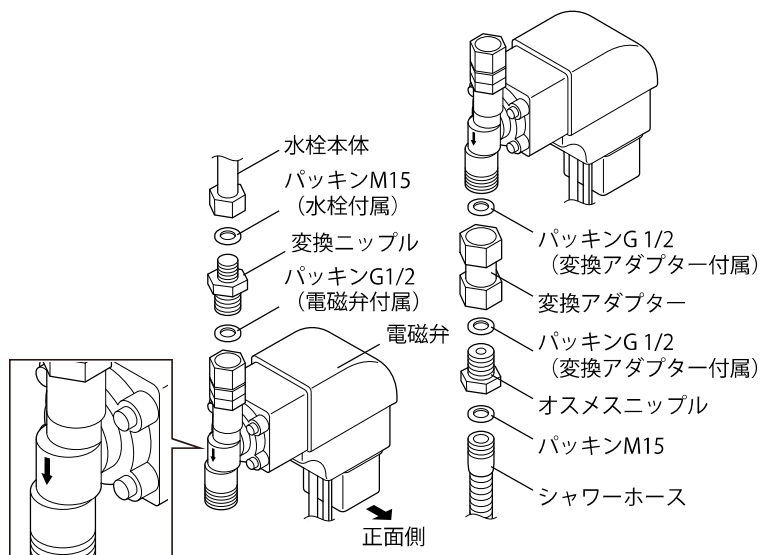
注意

取り付け時は手回しドライバーで固定する。

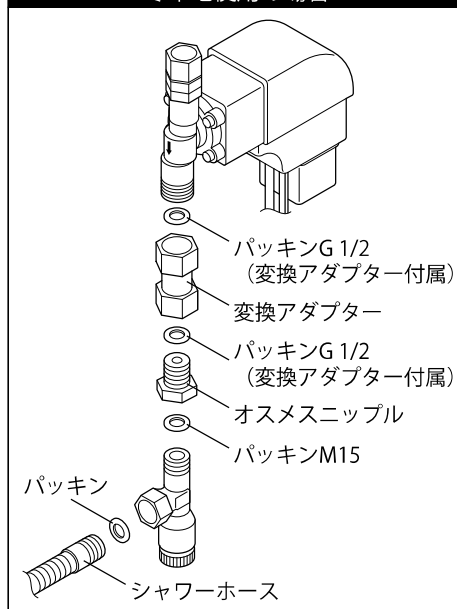
センサーが割れて固定が不十分となり漏水するおそれがあります。



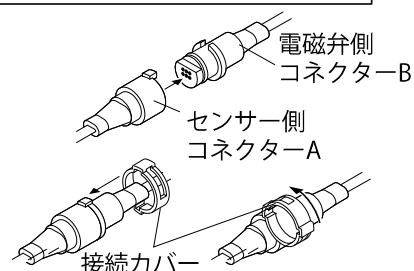
- ⑤ 電磁弁に変換アダプター、変換ニップルを取り付けてください。
※ パッキン（G1/2）は電磁弁付属品を使用してください。
- ⑥ 電磁弁本体の矢印方向を下側にして水栓本体に取り付けてください。
また、電磁弁は横向きに取り付けてください。
- ⑦ シャワーホースにパッキン（M15）とオスメスニップルを取り付けてください。
- ⑧ シャワーホースと電磁弁をスパナでしっかり接続します。



寒冷地使用の場合

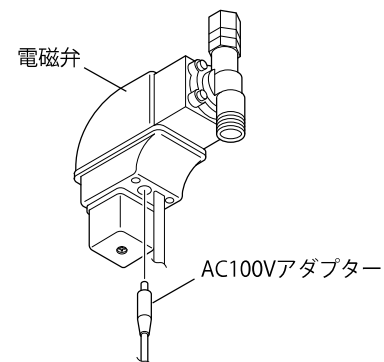


- ⑨ センサー側のコネクターAの凹部と、電磁弁側のコネクターBの凸部を差し込み、抜けないよう押さえながら接続カバーを回転させ固定します。



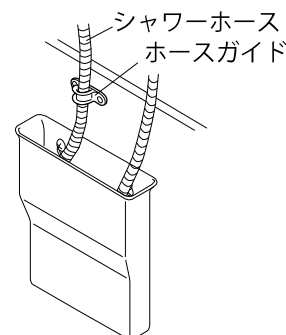
⑩ AC100Vアダプターを電磁弁に接続してください。

- ⑪ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
※ 電源が入るとセンサーが作動します。センサーに
手をかざしたり、センサー周辺に物を置いたり
しないでください。



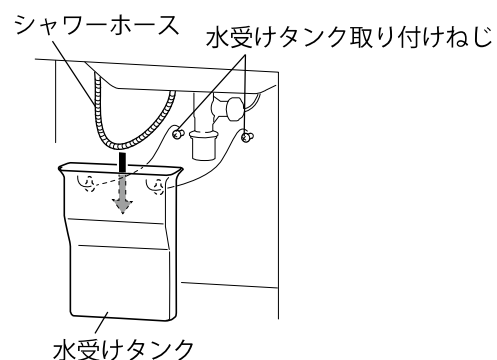
(4) シャワーホースの固定

ホースガイドにシャワーホースを通してください。



(5) 水受けタンクの取り付け

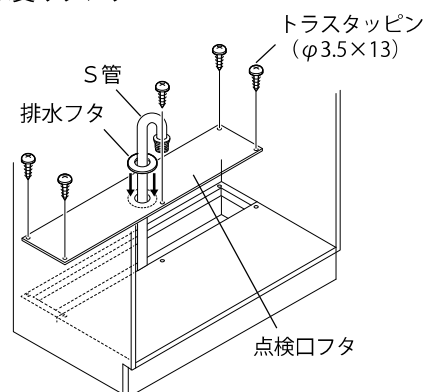
- 水受けタンクに水栓のシャワーホースをおさめ
ながら、水受けタンクを背板に取り付けた水受け
タンク取り付けねじに引っ掛けてください。



(6) 点検口フタの取り付け

USトラップ接続前に排水フタをS管に通してくだ
さい。

点検口フタを底板に取り付けねじ (φ 3.5 × 13)
で固定し、排水フタ裏面の離型紙をはがして点検口
フタに貼り付けてください。



4. 動作確認

(1) 安全点検

- ・ 取付・設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめる。

(2) 作動・外観の点検

- ・ 電源ブレーカーを入れ、電源プラグをコンセントに差し込み、センサーの動作確認を
する。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階 〒370-0841 Tel. 027-395-0410 www.housetec.co.jp